

## 「生駒市立小・中学校のあり方に関する基本的な考え方」アンケート結果 まとめ

生駒南小学校区の各自治会に依頼し、アンケートを実施しました。

提出件数は68件（一部回答を含む。）で、主な意見を下記のとおりまとめました。

## (1)児童生徒の通学の負担(通学時間、通学手段等)及び通学路の安全に関すること

- ①通学路の安全確保が最優先である。学校再編が実施された場合、特に低学年の通学における安全面において心配がある。
- ②学校再編が実施された場合、生駒南小学校への通学路は危険が多く、遠い。また、スクールバス等による通学の安全確保についても、保護者負担や下校時刻が違う学年への対応、学童に通所する児童への対応など、児童の放課後の活動にも制約が生じる。
- ③国道168号線バイパスの整備により、安全な通学路の確保が図られる。
- ④スクールバスが運行されるのであれば、安心できる。
- ⑤通学の安全が第一だが、集団登校による児童同士の触れ合いや体力面からも歩くことが大切である。自力で通学できる範囲の立地が必要。
- ⑥生駒南第二小学校だけでなく、生駒南小学校の山間部の児童についても配慮してほしい。

## (2)学校再編の環境変化に伴う児童・生徒及び保護者への対応に関すること

- ①生駒南第二小学校の児童が別々のクラスに分散されることにより、地域に戻って遊んだり、交流する機会が減るのではないかと。再編した方が人間関係の形成に悪影響を及ぼす気がする。
- ②コロナ禍において、少人数学級が求められており、国においても35人学級が進められている。再編されることにより、生駒南第二小学校だけでなく、生駒南小学校の教育環境も悪くなる。
- ③児童数が増えると、いじめの問題が出てくるので心配である。また、学習面での遅れなど、先生の目が届かないので、学習の質が落ちるのではないかと。
- ④児童数が増えることにより、養護教諭・特別支援学級の教諭の負担等はどうなるのか。詳細を教えてください。
- ⑤学校再編は当たり前、環境の変化に対応できる子どもを育ててください。
- ⑥できることなら現状維持が望ましい。再編するメリットがはっきり見えてこない。
- ⑦多感な時期なので、カウンセラーなどを配置して、しっかりと対応できる体制を整えてほしい。

### (3)通学区域に関すること

- ①少人数学校や色々な規模の学校があったり、それぞれの特色で運営すればいいと思います。
- ②校区の見直しも併せてすべき。特に生駒南中学校区は西壺分と小瀬町とすべき。部活動への影響が出ている。大瀬中学校との規模のバランスがとれていない。
- ④生駒南小学校は、大瀬中学校と生駒南中学校に分かれる。生駒南中学校の生徒数が少ないので、生駒南小学校の児童はそのまま生駒南中学校に進学できるよう通学区域の見直しを検討してもらいたい。
- ⑤生駒南中学校が近くても大瀬中学校に通う場合もあるので、通学区域の変更をしていただきたい。

### (4)学校と地域の関係に関すること

- ①学校は地域の避難所としてとても重要である。そんな中で小学校を無くすのは反対です。
- ②学校は防災拠点としての機能があるので、再編という結論に至ったとしても、システム構築が十分になされた上で行うべきであり、いつ災害が起きても機能できる状態で維持されるべきである。
- ③少人数学級の教育的な価値についても、再評価されている。コミュニティ・スクールは、何より教育員と児童の関係が充実していくこと、子どもの学び育ちが一人残らず保障されていくこと、そのための方策を第一に考える必要があります。
- ④学校は地域にとってもコミュニティの要の一つである。子どもたちの通学負担、学ぶ環境を考えるならば、生駒南第二小学校の保護者、地域の声を第一に考えるべきである。
- ⑤学校の再編はあくまでも子どもたちの教育環境を良くするためで、地域のまちづくりと一線を画すべきである。
- ⑥地域づくりの核となる小学校を無くすという考えが信じられない。生駒南第二小学校では既にすばらしい地域コミュニティが構築されている。生駒南小学校がこれから取り組もうとしていることを既に行っており、学ぶべきはこちらだと感じている。
- ⑦学校はその地域の文化です。再編によって学校が無くなると地域にマイナスの変化が起きます。特に若い世帯が子育てしにくい地域となり、いっそう高齢化が進むのではないかと感じています。
- ⑧避難所は別として、地域コミュニティの核については、根本的に見直すべきだと思います。学校は教育機関の中核であり、地域の交流の場を兼ねるとするのは基本的に誤りだと考えます。学校はあくまでも子どもの教育の場であり、地域住民が教育の関わるのは有りですが、教育以外の用途で使用すべきでない。

## (5) 学校跡地の利活用に関すること

- ① 生駒南第二小学校の跡地は、駅前にあることから、全市民が利用しやすい公共施設の立地が望まれる。
- ② 子どもから高齢者までが集えるような場所になればいいと思います。
- ③ 跡地利用は、地域の方々の意見を十分に尊重してください。
- ④ 再編に絶対に反対なので、特にありません。
- ⑤ 市負担で無駄な施設等の築造は認めたくない。
- ⑥ 引き続き防災拠点と地域の方が一番必要な物を検討できればいい。

## (6) 特別な配慮を要する児童生徒への対応に関すること

- ① 学習障害などの児童が以前と比べたいへん増えていると聞きます。親も子も近くの小学校で安心して通わせたいと思います。今のまま生駒南第二小学校も生駒南小学校も存続すれば問題は起きません。
- ② 特別な支援を要する子や不登校児童生徒の受け入れしやすい環境づくりが必要ではないか。
- ③ 特別な配慮を要する生徒にとって、小規模校の方が一人ひとりの状況に合わせた細やかな指導が行いやすい、一人ひとりが活躍できる機会が多くなる。大規模校にはそのメリットが無い。